

第12回 デジタル・フォレンジック・コミュニティ 2015 in TOKYO

12/14 (月) ~ 12/15 (火)

<https://digitalforensic.jp>

「IoT/クラウド、M2Mのデジタル・フォレンジック」

- 飛躍的に向上する社会の利便性ととも -



12/14(月) ①基調講演 ②特別講演 ③招待講演 ④研究会1 ⑤交流会
12/15(火) ①企業プレゼン ②国内事例報告 ③海外講演 ④研究会2

今日の高度 ICT 社会では、インターネットを経由したクラウド・コンピューティング・サービスが普及し、様々なデバイスがネットワークに接続され、クラウド上のサービスと連携するようになってきました。とりわけ IoT(Internet of Things)や M2M(Machine to Machine)は、将来、日本が世界をリードできる分野であることから、デジタル・フォレンジックも、IoT、M2M に必要とされる手法・技術として寄与していくことが求められています。そのためには、IoT や M2M に対応するデジタル・フォレンジックの技術的な課題や法的な課題を明らかにしておく必要があります。今年のコミュニティでは、これらの課題や論点を識者に提起して頂き、IoT、M2M 分野での今後のデジタル・フォレンジックの方向性を議論したいと考えています。幅広い分野の方々のご参加をお待ちしております。

- 主催:** 特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会
デジタル・フォレンジック・コミュニティ 2015 実行委員会 会長(実行委員長) 佐々木 良一(東京電機大学 教授)
- 後援:** サイバーセキュリティ戦略本部/公正取引委員会/警察庁/金融庁/総務省/法務省/外務省/厚生労働省/経済産業省/国土交通省/海上保安庁/防衛省
(公財)日工組社会安全財団/(一財)日本情報経済社会推進協会/(公財)金融情報システムセンター/(独)情報処理推進機構/(一社)JPCERT コーディネーションセンター/日本セキュリティ・マネジメント学会/警察政策学会/法とコンピュータ学会/情報ネットワーク法学会/NPO 日本ネットワークセキュリティ協会/NPO 日本セキュリティ監査協会/NPO IT コーディネータ協会/(一社)日本公認不正検査士協会(ACFE JAPAN)/ISACA(情報システムコントロール協会)東京支部/日本データ復旧協会/情報セキュリティ大学院大学/中央大学研究開発機構/東京電機大学/(株)日本政策投資銀行/(一社)メディカルITセキュリティフォーラム/(一社)日本画像認識協会
- 協賛企業:** (株)フォーカスシステムズ/(株)UBIC/新日本有限責任監査法人/(株)アイ・オー・データ機器/AOSリーガルテック(株)/(株)くまなんピーシーネット/(株)ワイ・イー・シー/(株)サイバーディフェンス研究所/(株)KPMG FAS/(株)ディアイティ/松久産業(株)/(株)ラック/(株)アクアシステムズ/エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)/イクシアコミュニケーションズ(株)/Payment Card Forensics(株)/(株)オーク情報システム/(株)ピーシーキッド/デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー(同)/(株)ネットワークバリューコンポネッツ/デロイト トーマツ リスクサービス(株)/(株)エヌ・ティ・ティ・データ/アドバンスデザイン(株)/Vormetric, Inc./ネットエージェント(株)/エヌ・アール・アイ・セキュアテクノロジーズ(株)/(株)コンシスト/ハミングハーツ(株)
- 募集中**
- 協力団体:** 情報セキュリティワークショップ in 越後湯沢 実行委員会
サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム 実行委員会

会場: 「ホテル グランドヒル市ヶ谷」(東京都新宿区市ヶ谷) <http://www.ghi.gr.jp/>
参加費: [デジタル・フォレンジック研究会会員 ¥10,000-] [一般参加 ¥15,000-] [学生(社会人を除く) ¥5,000-]
募集定員: 300名 ※申込締め切り 平成 27 年 11 月 30 日(月) 但し、定員になり次第締め切ります。
お申し込み: [WEB からの申し込み] <https://digitalforensic.jp/home/community-12-2015/>
[FAX での申し込み] 申込用紙は WEB からダウンロードして下さい。
お問い合わせ: 特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会 事務局
〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-4-1 ハニー五反田第 2 ビル 3F
[電話] 03-5420-1805 [FAX] 03-5420-3634 [E-mail] info@digitalforensic.jp

■ポイント対象■ : 公認不正検査士(CFE)の継続的専門教育(CPE)の対象となります。
IT コーディネータの運用ガイドラインに準じ、4 時間 1 ポイント(対象最大 12 時間)を付与します。
ISACA 認定資格(CISA/CISM/CGEIT/CRISC)は 50 分 1CPE(対象 10 時間 20 分)となります。

第12回 デジタル・フォレンジック・コミュニティ 2015 in TOKYO

【プログラム】 講演会場：瑠璃の間(3F) 製品展示コーナー：珊瑚・真珠の間(3F) 交流会場：白樺の間(2F)

12月14日(月)

10:00~10:10 開会挨拶	佐々木 良一 デジタル・フォレンジック研究会 会長 東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科 教授
10:10~11:00 基調講演	「グローバル事業を支えるモバイル テクノロジーとセキュリティー戦略」 平井 康文 楽天(株) 代表取締役 副社長執行役員
休憩 10分	
11:10~12:00 特別講演	「IoT時代のセキュリティー」 頓宮 裕貴 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティーセンター長
昼食・休憩 90分	
13:30~14:20 招待講演	「サイバー脅威の無効化のための 産学官の協働—JC3による取組の現況」 坂 明 (一財)日本サイバー犯罪対策センター 業務執行理事
休憩 20分	
14:40~17:00 研究会1	「“おもてなし”の実現の裏にある セキュリティー課題」 座長：名和 利男 (株)サイバーディフェンス研究所 専務理事 /上級分析官、IDF理事 パネリスト： 伊貝 耕 (内閣官房 内閣サイバーセキュリティーセンター 情報統括グループ 企画官) 館 剛司 (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会 テクノロジーサービス局長 高橋 正和 (日本マイクロソフト(株) チーフセキュリティアドバイザー)
休憩 15分	
17:15~19:00 交流会	講師及び参加者の交流会 ※会費¥1,000-(コミュニティ参加費とは別途頂きます) 軽食をご用意しております。

12月15日(火)

09:30~10:30 企業プレゼン	プラチナサポーター企業によるプレゼン
休憩 10分	
10:40~11:30 国内事例報告	「スマートメーターシステムの安定運用・ 信頼度向上に向けた取り組み」 中嶋 好文 東京電力(株) スマートメーターオペレーションセンター 所長
昼食・休憩 90分	
13:00~14:30 海外講演	「Forensic on IoT」 Jigang Liu メトロポリタン州立大学 教授 ※逐次通訳
休憩 30分	
15:00~17:00 研究会2	「コンシューマ向けビジネスにおける IoT/M2Mと法的課題」 座長：小向 太郎 (株)情報通信総合研究所 取締役 法制度研究部長 主席研究員、IDF理事 パネリスト： 手塚 悟 (東京工科大学 コンピュータサイエンス学部 教授 IDF理事) 須川 賢洋 (新潟大学大学院 現代社会文化研究科・ 法学部 助教、IDF理事) 湯浅 壘道 (情報セキュリティー大学院大学 学長補佐、 教授、IDF理事) 大倉 健嗣 (LINE(株) 法務室 シニアカウンセラー 弁護士)

製品展示コーナー 14日(月) 12:00~18:00 / 15日(火) 09:30~15:00

協賛企業のフォレンジック製品、セキュリティー製品の展示及び説明を各ブースで行います。
※ご協賛口数に応じて企業PRやブース提供を行います。

会場のご案内：ホテル グランドヒル市ヶ谷
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 4-1 TEL:03-3268-0111(代表)



講師、講演内容については、都合により変更となる場合がございます。
最新情報は、HP(<https://digitalforensic.jp>)をご確認下さい。

交通のご案内	電車利用 ●JR 総武線・地下鉄有楽町線・南北線・新宿線『市ヶ谷駅』より徒歩3分 ●JR 総武線・中央線・地下鉄丸ノ内線・南北線『四ツ谷駅』より徒歩10分 自動車利用 ●首都高速4号新宿線 外苑ランプより15分 ●首都高速5号池袋線 飯田橋ランプより10分 グランドヒル市ヶ谷に駐車場(95台)はございますが、ご利用の際は、空き状況を同ホテルにご確認下さい。
宿泊について	グランドヒル市ヶ谷に宿泊を希望される方は、各位にて「宿泊フロント係」まで、お早めにお申込みをお願い致します。 ☆シングルルーム/1泊 ¥11,320-(税込)